2024年度 ニチキッズ山形みっかまち保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年2月3日（月）～2月28日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年3月7日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、戸外で季節を感じ、自然に触れながら遊ぶ事や、園内の環境を整え、子どもたちがいきいき過ごせる環境作りに努めた。子どもが主体的に参加できる行事作りにも取り組み、子どもも保護者も一緒に楽しむ園づくりを目指し、成長を喜び合う事が出来た。
子どもの発達援助	子どもの最善の利益を第一に考え、個々の状況に合わせた対応を園内研修等で学び、全職員で同じ対応ができるように共有し取り組んだ。また、事例検討を行う中で、具体的な見直しや成長を促す援助の構築に努め、一人一人の情緒の安定や発達を促すことが出来た。
保護者に対する支援	保育参加を実施し、保護者様に子どもたちの様子を直接見て頂く機会や、個人面談を状況に合わせて行った。子育ての悩みなどの情報共有から助言、援助をし、保護者に寄り添った丁寧な支援を行う事で、家庭との連携を深める事が出来た。
保育を支える組織的基盤	講師を迎えての園内研修を設け、一人一人の子どもを尊重した保育と課題改善に向け、実践と学びを深めた。外部研修や内部研修で学んだ内容を保育に活かし、全職員で共有し、振り返りを行う事で保育の質の向上を図る事が出来た。

総評
子ども一人一人の発達を理解し、寄り添った援助をする事で個々の成長を促し、実践することが出来た。また、園内研修で講師より学び、それについて意見交換する事で理解を深め、職員と保護者様との連携や共有を図ることが出来た。今後も継続し、学んでいきたい。子ども主体を軸として、異年齢での活動や繋がりを深められるように保育環境を整えていく。安心安全を第一に、子どもも職員もわくわくできる遊びの充実に努めていきたい。